

WAT-1300/WAT-1300/CS

OSD ユーザーマニュアル

Rev. 1.00

ワテック株式会社

2023/7/3

変更履歴

Rev. No.	日付	変更内容	備考
1.00	2023/7/3		初版

【目次】

1.	OSD ユーザーマニュアルについて	5
2.	OSD操作方法	6
3.	機能説明	8
3.1	OSDメニュー構成	8
3.2	設定の保存(SAVE ALL)	8
3.3	シャッター/ゲイン設定	9
3.3.1	自動露光制御(AUTO)	9
3.3.1.1	シャッタースピード(SHUTTER)	9
3.3.1.2	明るさ設定(AE LEVEL)	9
3.3.1.3	オートゲインコントロール(AGC)	9
3.3.1.4	低輝度側明るさ設定(AE LEVEL)	10
3.3.2	マニュアル露光制御(MANUAL)	10
3.3.2.1	シャッタースピード(SHUTTER)	10
3.3.2.2	ゲイン値(AGC)	10
3.4	ワイドダイナミックレンジ/階調補正(WDR/ATR)	11
3.4.1	階調補正(ATR)	11
3.4.2	ワイドダイナミックレンジ(WDR)	11
3.5	バックライトモード(BACKLIGHT)	12
3.6	画質調整(ADJUST)	13
3.6.1	ミラー反転(FLIP)	13
3.6.2	明るさ(BRIGHTNESS)	13
3.6.3	コントラスト(CONTRAST)	13
3.6.4	輪郭補正(SHARPNESS)	13
3.6.5	クロマ設定(HUE/COLOR GAIN)	14
3.7	霧補正(DEFOG)	15
3.8	ノイズリダクション(DNR)	16
3.9	ホワイトバランス(WHITE BAL)	17
3.9.1	オートホワイトバランス(PUSH)	18
3.9.2	ユーザーホワイトバランス(USER1/USER2)	18
3.9.3	マニュアルホワイトバランス(MANUAL)	18
3.9.4	プッシュホワイトバランス(PUSH LOCK)	19
3.9.5	オートトレースホワイトバランス(ATW)	20
3.10	ICRメカレスデイナイト(DAY/NIGHT)	21
3.10.1	連続遷移モード(MANUAL)	21
3.10.1.1	デイナイト設定(DAY/NIGHT)	21
3.10.1.2	バースト信号(BURST)	21
3.10.2	従来方式遷移モード(AUTO)	22
3.10.2.1	デイ⇄ナイト切替制御(DELAY CNT / DAY→NIGHT / NIGHT→DAY)	22
3.11	プライバシーマスク(PRIVACY)	24
3.12	カメラID(CAMERA ID)	25

<u>3.13</u>	言語(LANGUAGE)	26
<u>3.14</u>	工場出荷状態復元(CAMERA RESET)	26
<u>3.15</u>	設定終了(EXIT)	26
4.	OSD メニューツリー	27

1.OSD ユーザーマニュアルについて

本ユーザーマニュアルは、WAT-1300及びWAT-1300/CSの機能とOSD(On Screen Display)メニューによる設定方法について記したものです。

本ユーザーマニュアルを使用して、WAT-1300及びWAT-1300/CSの設定を変更した場合、実際の使用環境下で十分評価を行い、動作に問題がないことを確認してから、カメラの使用を開始してください。

本ユーザーマニュアルは、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。

本ユーザーマニュアルの著作権はワテック株式会社に帰属します。権利者の許諾なく、内容の全部または一部を複製することは、禁止されております。

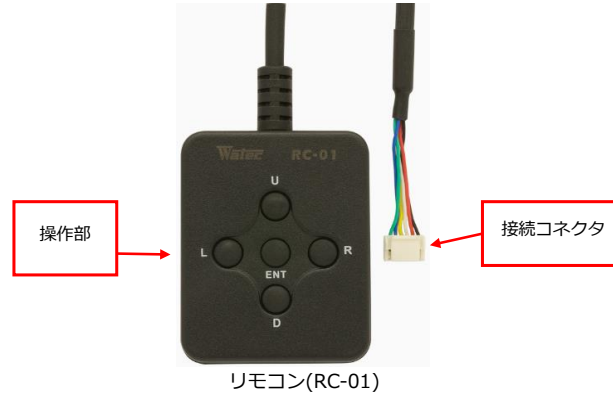
2.OSD操作方法

WAT-1300及びWAT-1300/CS の機能切り替えは、OSD の操作により行います。

OSDメニューは、オプションのリモコン(RC-01)をカメラ背面部に接続し、操作することができます。

※リモコンを装着する際は、リモコン側のコネクタをカメラ側のコネクタに対して真っ直ぐにカチッと音がするまで挿入してください。

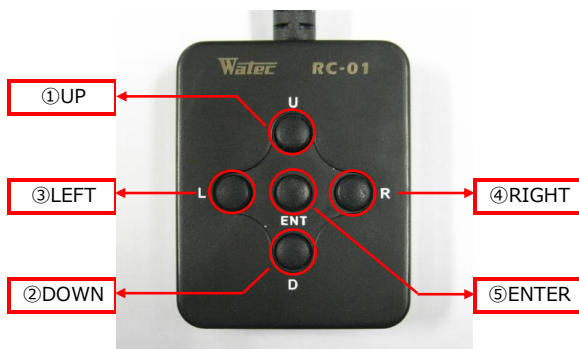
また、リモコンを取り外す際はコネクタのツメを掴んだ状態で、引き抜いてください。



○装着時
カチッと音がするまで挿入する

○取り外し時
ツメを掴んだ状態で引き抜く

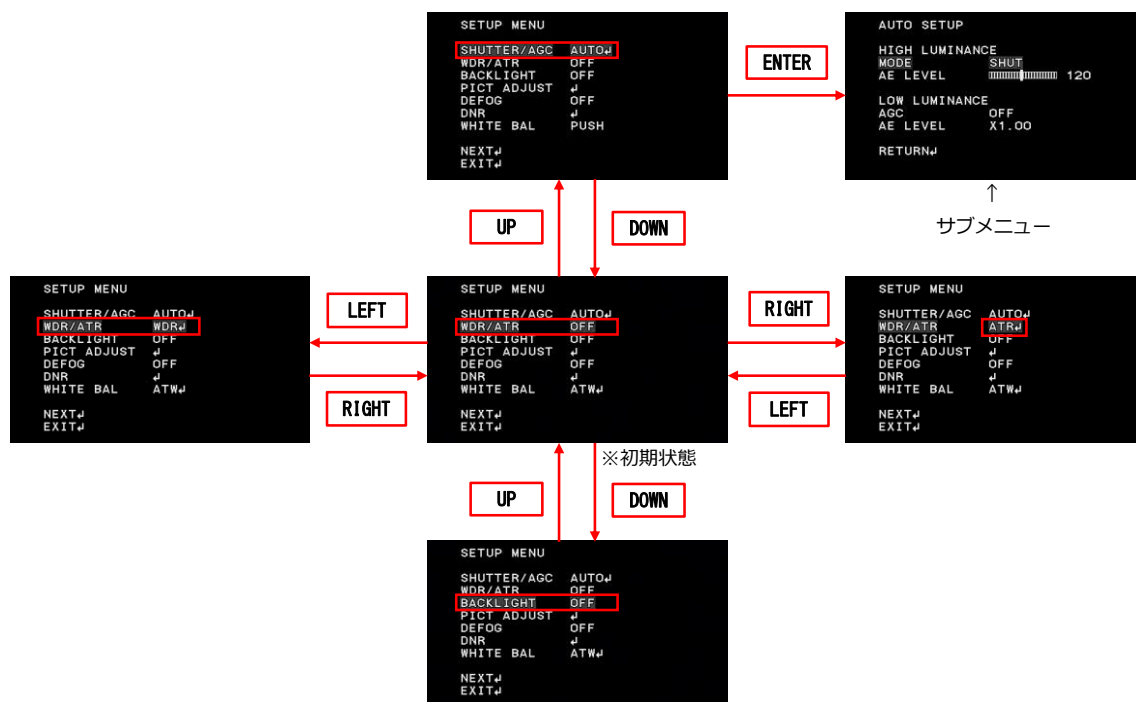
リモコンは、UP/DOWN/LEFT/RIGHT/ENTER の5つのボタンから構成されています。



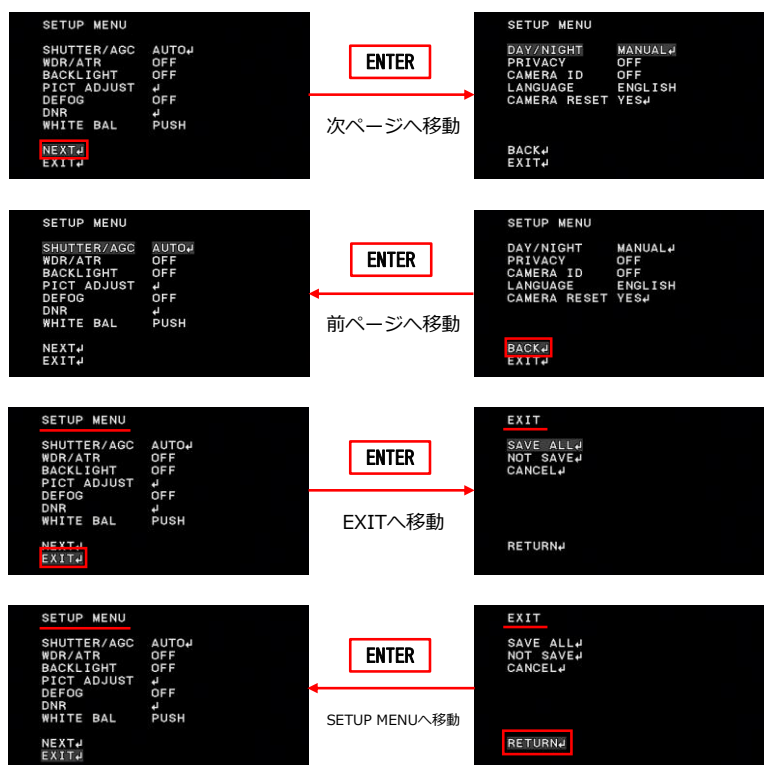
- ①UP/②DOWN キーは主に、各メニュー項目を選択する際のカーソル移動(上下方向)に使用します。
- ③LEFT/④RIGHT キーは主に、設定切り替えや設定値の増減に使用します。
- ⑤ENTER キーは主に、選択した項目や機能を実行・決定する際に使用します。
- ⑤ENTER キーでメニュー移動する箇所には「▶」が表示されます。

リモコンの基本操作は、以下の例を参考にして下さい。

写真は、WDR/ATR(OFF) 選択時を初期状態としたときの OSD 操作の様子です。



MENU 間の移動



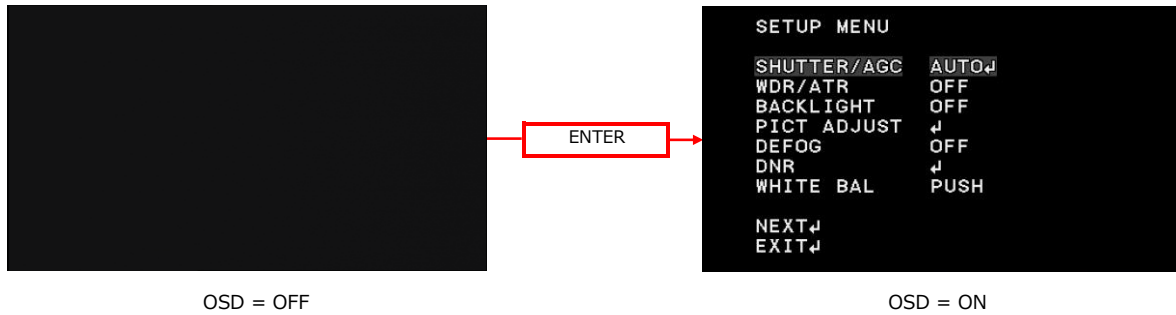
※ 以降の説明では、カーソルの上移動に使用する ①UP キーを「UP」、下移動に使用する ②DOWN キーを「DOWN」として記載します。同様に、設定値を小さくするときに使用する ③LEFT キーを「LEFT」、設定値を大きくするときに使用する ④RIGHT キーを「RIGHT」とします。

また、実行・決定時に使用する ⑤ENTER キーを「ENTER」とします。

3.機能説明

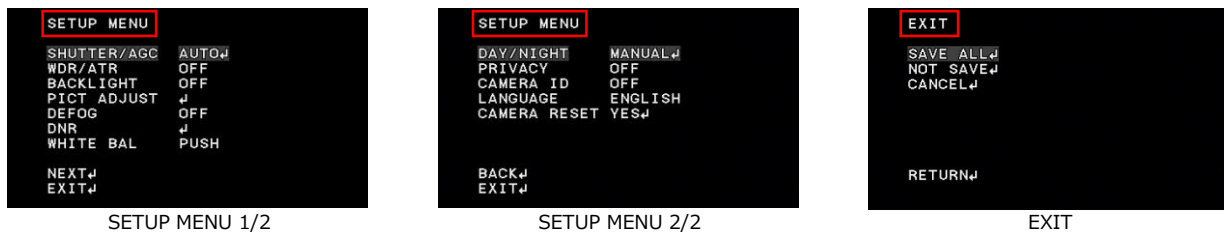
3.1 OSDメニュー構成

ENTER を押すと、SETUP MENU が表示されます。



UP/DOWN で、EXIT にカーソルをあわせ、ENTER を押すと、EXIT ページが表示されます。

OSD は、SETUP MENU 1/2-2/2 とEXITの3ページで構成されています。

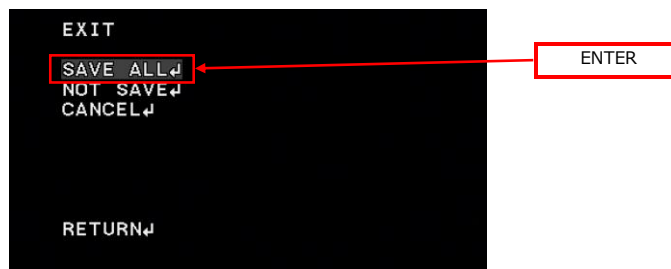


3.2 設定の保存(SAVE ALL)

変更したカメラ設定を保存(SAVE ALL)します。カメラ設定変更後、EXIT ページにある SAVE ALL を実行することで変更した設定値を保存することができます。UP/DOWN/LEFT/RIGHT で SAVE ALL にカーソルを合わせ、ENTER を押すと、設定値が保存されます。

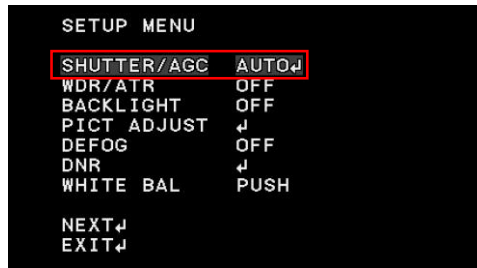
保存された設定値は、カメラの電源を切った後でも保持されます。

※設定変更後、設定値を保存せず電源を切った場合、また、EXIT ページにある CANCEL を実行した場合は、設定変更前の状態に戻ってしまいますので、ご注意ください。



3.3 シャッター/ゲイン設定(SHUTTER/AGC)

露光制御を設定します。露光制御は、自動露光制御(AUTO)とマニュアル露光制御(MANUAL)の2つのモードがあります。AUTO を選択した場合は、撮像環境に合わせてシャッタースピード及びゲインが自動で露光制御を行ないます。MANUAL を選択した場合は、シャッタースピード及びゲインを任意の固定値に設定できます。UP/DOWN で SHUTTER/AGC にカーソルをあわせ、LEFT/RIGHT を使用して、AUTO と MANUAL の選択が可能です。モード選択後、ENTER で、各々の詳細設定サブメニューが開きます。



3.3.1 自動露光制御(AUTO)

3.3.1.1 シャッタースピード(SHUTTER)

シャッタースピード(SHUTTER)を設定します。設定値はSHUTのみです。

SHUTTER/AGC	MODE	動作
AUTO	SHUT	電子アイリスによる自動露光制御です。被写体の明るさに応じて、1/60s(1/50s)～1/100000sの範囲で適正な明るさになるように自動で露光制御を行ないます。 ※()内は、720/50pの設定値です。

3.3.1.2 明るさ設定(AE LEVEL)

画面の明るさ(AE LEVEL)を設定します。LEFT/RIGHT を使用して、明るさを調整します。

※デフォルトは 120 です。

SHUTTER/AGC	AE LEVEL (HIGH LUMINANCE)	動作
AUTO	000-255	明るさは、000(暗い)～255(明るい)の範囲で設定できます。大きい値にするほど、明るくなります。

3.3.1.3 オートゲインコントロール(AGC)

オートゲインコントロール(AGC)を設定します。電子シャッターでは露光しきれないような低輝度時にゲインで露光制御を行ないます。LEFT/RIGHT を使用して、AGCの ON、OFFを選択します。

※デフォルトは ON です。



AGC = OFF



AGC = ON

SHUTTER/AGC	AGC	動作
AUTO	OFF	低輝度時の露光制御を行ないません。
	ON	低輝度時にゲインで自動露光制御します。ゲイン範囲は0～54dBです。

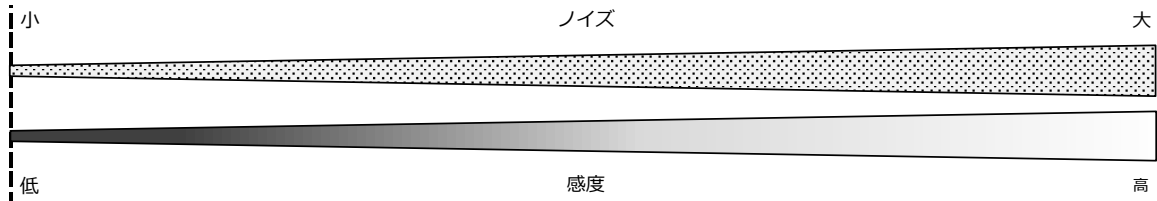
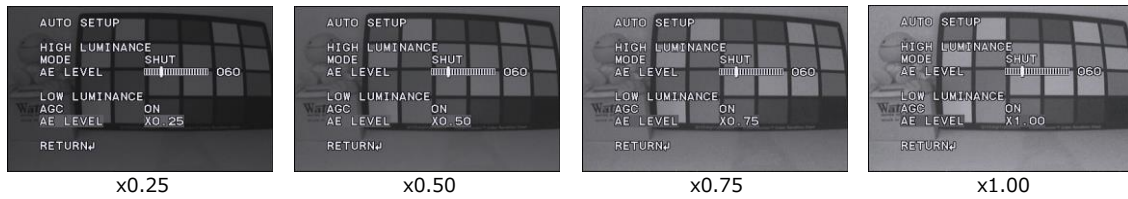
3.3.1.4 低輝度側明るさ設定(AE LEVEL)

低輝度側露光制御時の明るさ(AE LEVEL)を設定します。『3.3.1.2 明るさ調整(AE LEVEL)』とは別に、ゲイン動作時の明るさを独立して設定することができます。暗い被写体において、画を暗くする代わりにノイズを減少させることができます。

LEFT/RIGHT を使用して、x0.25, x0.50, x0.75, x1.00 の中から選択します。

※デフォルトは x1.00 です。

○AGC動作時



SHUTTER/AGC	AE LEVEL (LOW LUMINANCE)	動作
AUTO	x0.25	数値が低いほど、感度は低下しますが、S/Nが向上します。
	x0.50	数値が高いほど、S/Nは低下しますが、感度が向上します。
	x0.75	
	x1.00	

3.3.2 マニュアル露光制御(MANUAL)

3.3.2.1 シャッタースピード(SHUTTER)

シャッタースピード(SHUTTER)を設定します。LEFT/RIGHT を使用して、シャッタースピードを選択します。

SHUTTER/AGC	MODE	動作
MANUAL	SHUT	1/60s(1/50s), 1/100s, 1/120s, 1/125s, 1/250s, 1/500s, 1/1000s, 1/2000s, 1/4000s, 1/8000s, 1/10000s, 1/20000s, 1/50000s, 1/100000s の中から設定できます。 ※()内は、720/50pの設定です。 ※デフォルトは 1/60s(1/50s) です。

3.3.2.2 ゲイン値(AGC)

ゲイン値(AGC)を設定します。LEFT/RIGHT を使用して、ゲインを設定します。

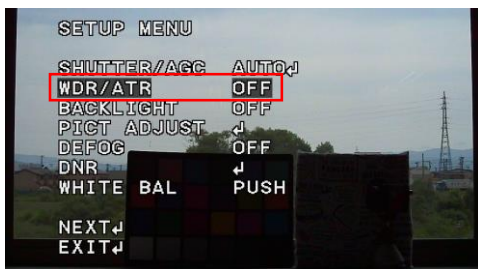
※デフォルトは MIN (0dB) です。



SHUTTER/AGC	AGC	動作
MANUAL	MIN-MAX	被写体の明るさに依存せず、ゲインを任意の値に固定します。設定値はMIN(0dB), 6dB, 12dB, 18dB, 24dB, 30dB, 36dB, 42dB, 48dB, MAX(54dB) の中から選べます。 設定値を大きくするほど映像が明るくなり、設定値を小さくするほど映像が暗くなります。

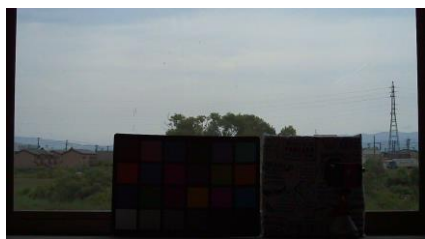
3.4 ワイドダイナミックレンジ/階調補正(WDR/ATR)

ワイドダイナミックレンジ/階調補正機能を設定します。逆光状態などの明暗差の大きい被写体を撮像すると、被写体の一部が黒く潰れたり、白飛びを起こします。ワイドダイナミックレンジ/階調補正機能(WDR/ATR)は、このような撮像条件において、被写体の白飛びや黒潰れを抑え、自然な映像に補正します。LEFT/RIGHTを使用して、OFF, ATR, WDR の中から選択します。
 ※デフォルトは OFF です。



3.4.1 階調補正(ATR)

ATR 選択時、ENTER を押すと ATR メニューが表示されます。
 階調補正の明るさとコントラストの補正量を LOW, MID, HIGH の中から選択できます。
 ※デフォルトは MID です。



ATR = OFF

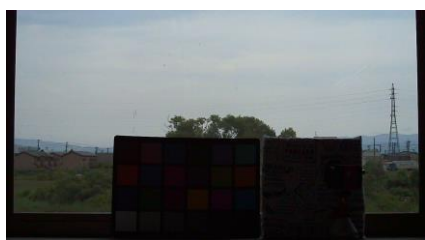


ATR = ON

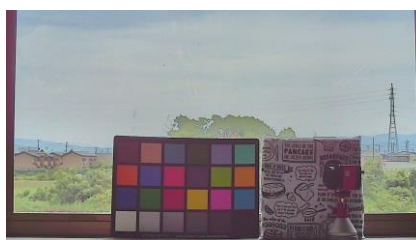
WDR/ATR	SUB MENU	動作
ATR	BRIGHTNESS	階調補正機能の明るさ補正量を設定します。設定値を大きくすると、明るくなり、小さくすると暗くなります。
	CONTRAST	階調補正機能のコントラスト補正量を設定します。設定値を大きくすると、視認性が向上し明部と暗部を同時に撮像することができ、設定値を小さくすると、全体的にコントラストがつくようになり、自然な画になります。

3.4.2 ワイドダイナミックレンジ(WDR)

WDR 選択時、ENTER を押すと WDR メニューが表示されます。
 ワイドダイナミックレンジの明るさとコントラストの補正量を LOW, MID, HIGH の中から選択できます。
 ※デフォルトは MID です。



WDR = OFF

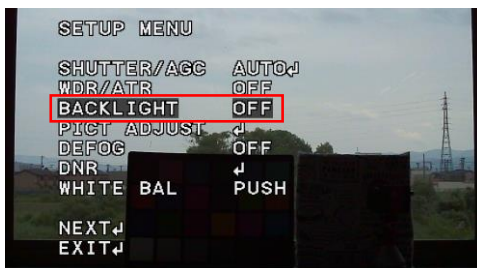


WDR = ON

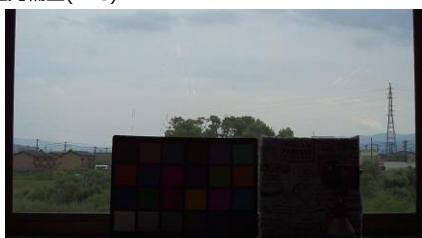
WDR/ATR	SUB MENU	動作
WDR	BRIGHTNESS	ワイドダイナミックレンジ機能の明るさ補正量を設定します。設定値を大きくすると、明るくなり、小さくすると暗くなります。
	CONTRAST	ワイドダイナミックレンジ機能のコントラスト補正量を設定します。設定値を大きくすると、視認性が向上し明部と暗部を同時に撮像することができ、設定値を小さくすると、全体的にコントラストがつくようになり、自然な画になります。

3.5 バックライトモード(BACKLIGHT)

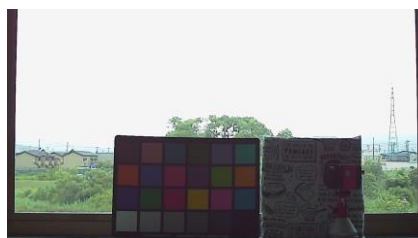
バックライトモード(BACKLIGHT)を設定します。バックライトモードは逆光補正(BLC)とハイライト補正(HLC)の選択が可能です。BACKLIGHT にカーソルを合わせ、LEFT/RIGHT を押すことで OFF, BLC, HLC の中から選択できます。
 ※デフォルトは OFF です。



○逆光補正(BLC)



BLC = OFF



BLC = ON

○ハイライト補正(HLC)



HLC = OFF

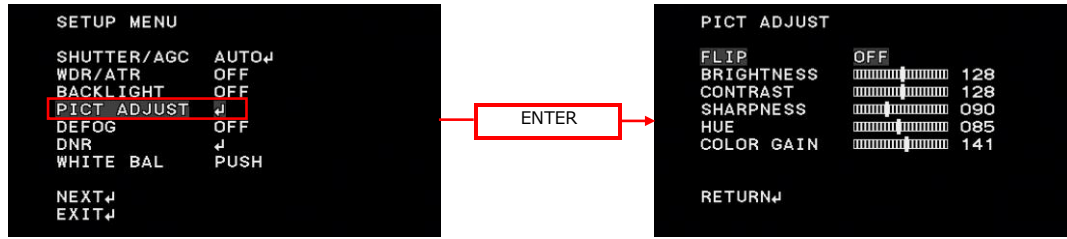


HLC = ON

BACKLIGHT	動作
OFF	補正を行いません。
BLC	逆光補正を行いません。逆光補正は、画面全体の輝度を上げることで、逆光により黒潰れした被写体が適正輝度になるように補正します。暗い被写体が存在する場合、適正輝度になるように逆光補正機能が動作します。 ※『3.4.2 ワイドダイナミックレンジ』機能をONにした場合、BLCは選択できません。
HLC	ハイライト補正を行います。ハイライト補正は、暗所における強い光源に対してマスク処理をすることで、監視者の目の負担を軽減させ、強い光源などで悪化した視認性を向上させることができます。

3.6 画質調整(PICT ADJUST)

画質の調整をします。PICT ADJUST にカーソルをあわせ、ENTER を押すと、PICT ADJUST メニューが表示されます。UP/DOWN でカーソルを上下に移動し、調整したい項目を選択してください。



3.6.1 ミラー反転(FLIP)

ミラー反転(FLIP)処理を設定します。LEFT/RIGHT を使用して、通常状態(OFF)、左右反転(H-FLIP)、上下反転(V-FLIP)、左右上下反転(HV-FLIP)から選択します。

※デフォルトは OFF です。

MIRROR	動作
OFF	通常撮像状態です。
H-FLIP	左右反転映像です。
V-FLIP	上下反転映像です。
HV-FLIP	上下左右反転映像です。カメラを180度回転させた状態と同じです。

3.6.2 明るさ(BRIGHTNESS)

明るさ(BRIGHTNESS)を設定します。LEFT/RIGHT を使用して、明るさを調整します。

※デフォルトは128です。

CONTRAST	動作
000-255	設定値が小さいほど映像が暗くなり、大きいほど明るくなります。

3.6.3 コントラスト(CONTRAST)

コントラスト(CONTRAST)を設定します。LEFT/RIGHT を使用して、コントラストを調整します。

※デフォルトは128です。

CONTRAST	動作
000-255	設定値が小さいほどコントラストが低くなり、大きいほどコントラストが高くなります。

3.6.4 輪郭補正(SHARPNESS)

輪郭補正の強度(SHARPNESS)を設定します。画像の輪郭部分を強調することで、解像感を上げる機能です。LEFT/RIGHT を使用して、SHARPNESS を設定します。

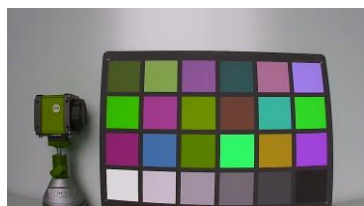
※デフォルトは 090 です。

SHARPNESS	動作
000-255	設定値が大きいほど画面全体の輪郭強調レベルが上がり、よりシャープな映像になりますが、ノイズが目立ちやすくなります。

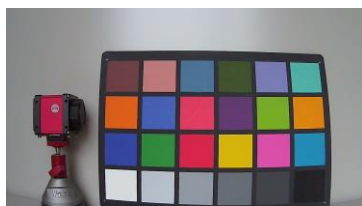
3.6.5 クロマ設定(HUE/COLOR GAIN)

クロマレベル(HUE/COLOR GAIN)を設定します。色のゲイン(COLOR-GAIN)と位相(HUE)を調整することで、ユーザー独自の色調整を行なうことができます。LEFT/RIGHT を使用して、クロマを調整します。

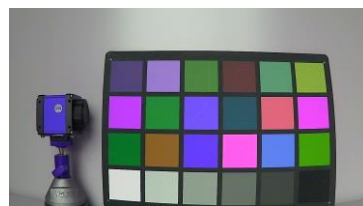
○HUE



HUE = 000

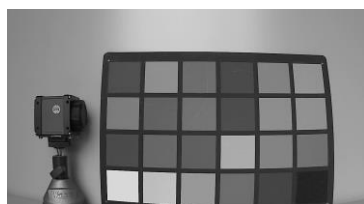


初期設定

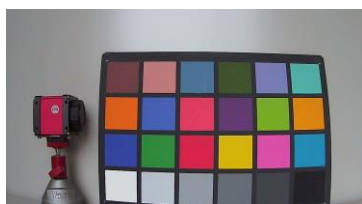


HUE = 180

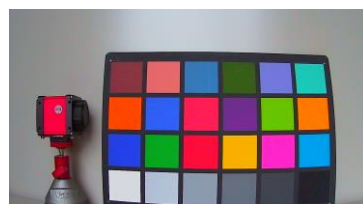
○COLOR GAIN



COLOR GAIN = 000



初期設定



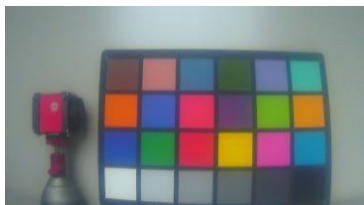
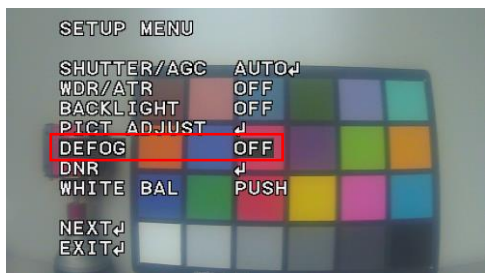
COLOR GAIN = 255

(ADJUST メニュー)	動作
HUE	HUE は、000–180 の範囲で設定できます。色相を調整します。
COLOR GAIN	COLOR GAIN は、000–255 の範囲で設定できます。色のゲインを調整します。

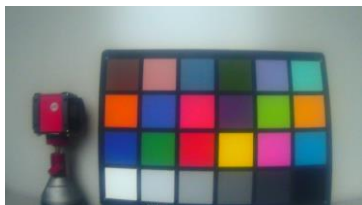
※上記の説明は、あくまでも目安ですので、使用環境にて十分な評価を行なってください。

3.7 霧補正(DEFOG)

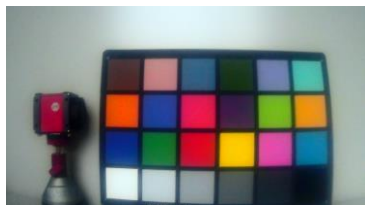
霧補正機能(DEFOG)の設定をします。霧や煙などが発生すると、画面のコントラストが低下し、視認性が悪化します。霧補正機能は、霧や煙などで視認性が悪化した映像のコントラストを高め、視認性を向上させることができます。OFF, AUTO を設定します。AUTO 選択時に ENTER を押すとDEFOGメニューが表示されます。LEFT/RIGHT を使用して、DEFOG 設定を選択します。
 ※デフォルトは OFF です。



LOW



MID

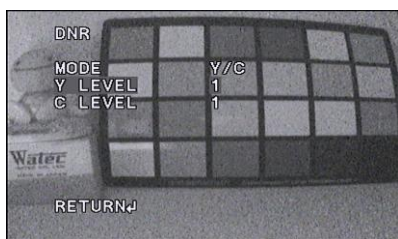
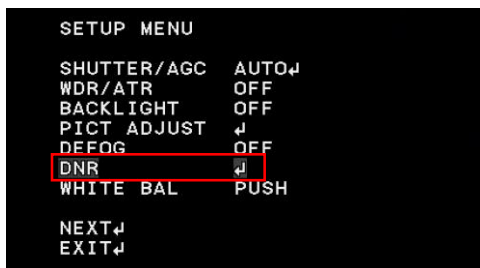


HIGH

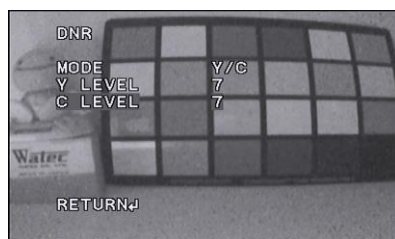
DEFOG	SUB MENU	動作
OFF	-	霧補正を行いません。
AUTO	LOW	霧状態を検出した場合に自動で霧補正を行います。 LOWは霧検出感度 低、コントラスト補正 低
	MID	MIDは霧検出感度 中、コントラスト補正 中
	HIGH	HIGHは霧検出感度 高、コントラスト補正 高 設定値を大きくすると、コントラストが高くなり視認性が向上します。 ※デフォルトは MID です。

3.8 ノイズリダクション(DNR)

ノイズリダクション(DNR)機能の設定をします。ノイズリダクションは、カメラの画質を向上させるために画像のノイズを軽減する機能です。特に、低照度な撮影環境でゲインが高くなったときに発生するノイズを軽減します。DNR にカーソルを合わせ、ENTER を押すと、DNR メニューが表示されます。UP/DOWN でカーソルを上下に移動し、調整したい項目を選択してください。



Y LEVEL = 1, C LEVEL = 1



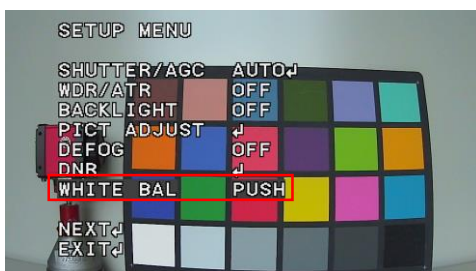
Y LEVEL = 7, C LEVEL = 7

DNR MENU	(SUB MENU)	動作
MODE	OFF	ノイズリダクションを行いません。 ※デフォルトはOFFです。
	Y	Y成分のみを独立してノイズリダクションを行います。
	C	C成分のみを独立してノイズリダクションを行います。
	Y/C	Y成分とC成分の2つのフィルタを使用してノイズリダクションを行います。
Y LEVEL	1 - 7	ノイズリダクションのY成分補正レベルを設定します。設定値が大きいくほどノイズリダクションの効果が強くなります。 ※デフォルトは4です。
C LEVEL	1 - 7	ノイズリダクションのC成分補正レベルを設定します。設定値が大きいくほどノイズリダクションの効果が強くなります。 ※デフォルトは4です。

3.9 ホワイトバランス(WHITE BAL)

ホワイトバランス(WHITE BAL)を設定します。ホワイトバランスは、種々の色温度の照明環境下で白色の被写体が、白色に見えるように補正する機能です。PUSH, USER1, USER2, MANUAL, PUSH LOCK, ATW の中から選択します。LEFT/RIGHT を使用して、WHITE BALを選択します。

※デフォルトは PUSH です。



WHITE BAL	動作
PUSH	PUSH は、被写体の条件によらずホワイトバランスを制御します。予め設定されている引込み枠に依存せず常時引込み制御を行なうため、ATW に比べ、広い色温度範囲で引込み動作を行ないませんが、画面上で単色が占める割合が高い撮像シーン等でも、引込み制御を行なうため、色再現が損なわれる恐れがあります。
USER1 USER2	USER1,2は、ホワイトバランスの補正值をそれぞれ任意に変更することができます。予め使用する照明の色温度が分かっている場合に有効です。使用環境に応じて設定値を調整してください。
MANUAL	MANUAL は、任意の設定値でホワイトバランスを補正します。使用環境に応じて設定値を調整してください。
PUSH LOCK	PUSH LOCK は、ENTER を押すと、使用環境下の色温度に応じてホワイトバランスを補正し、数秒経過すると、その時点のホワイトバランス補正量で動作を固定します。実際の照明に合わせるため、色温度が不明な場合でも、正確に補正することができます。
ATW	ATW は、自動的に周囲の色温度変化に追従してホワイトバランスを制御し、色再現性を保持します。予め引込み枠が設定されており、周囲の色温度が引込み枠内と判定された時のみ引込み制御を行ないます。引込み枠が設定されていることで、画面上で単色が占める割合が高い撮像シーン等では、引込み動作を行わず、色再現の劣化を軽減することができます。

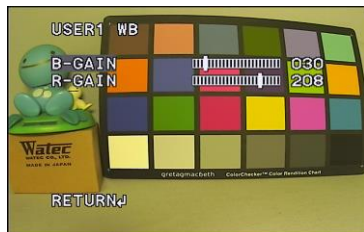
3.9.1 プッシュホワイトバランス(PUSH)

PUSH は、被写体の条件に依存せず ATW より広い色温度範囲でホワイトバランスを制御し、色再現性を保持します。
 ※制御速度の設定はできません。

3.9.2 ユーザーホワイトバランス(USER1/USER2)

USER1/USER2は、ホワイトバランスの補正値をそれぞれ任意に変更することができます。
 USER1/USER2 のいずれかを選択時、ENTER を押すと、各WBの SETUP メニューが表示されます。
 UP/DOWN でカーソルを上下に移動し、調整したい項目で LEFT/RIGHT を使用して調整を行ってください。

○B-GAIN



B-GAIN = 030

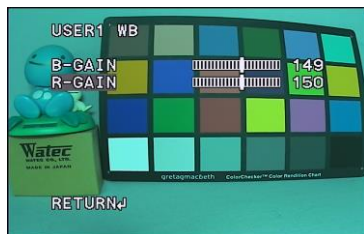


B-GAIN = 149



B-GAIN = 190

○R-GAIN



R-GAIN = 150



R-GAIN = 208

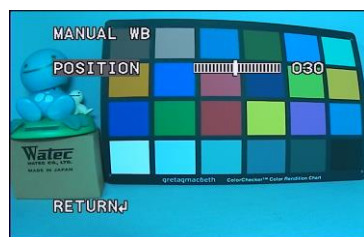


R-GAIN = 220

WHITE BAL	(SUB MENU)	動作
USER1/USER2	B-GAIN	ホワイトバランス補正値の B-GAIN を設定します。B-GAIN は、000-255 の範囲で設定できます。設定値を小さくすると画面がイエロー側に補正され、大きくすると画面がブルー側に補正されます。
	R-GAIN	ホワイトバランス補正値の R-GAIN を設定します。R-GAIN は、000-255 の範囲で設定できます。設定値を小さくすると画面がシアン側に補正され、大きくすると画面がレッド側に補正されます。

3.9.3 マニュアルホワイトバランス(MANUAL)

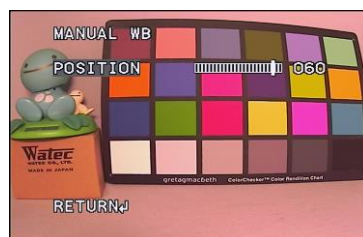
マニュアルホワイトバランスはホワイトバランスの補正値を任意に設定できます。MANUAL を選択時、ENTER を押すと、マニュアルホワイトバランスの設定メニューが表示されます。LEFT/RIGHT を使用して調整を行ってください。



POSITION = 030



POSITION = 046



POSITION = 060

WHITE BAL	(SUB MENU)	動作
MANUAL	POSITION	マニュアルホワイトバランス補正値の POSITION を設定します。POSITION は、000-063 の範囲で設定できます。設定値を小さくすると画面がブルー側に補正され、大きくすると画面がレッド側に補正されます。 ※デフォルトは 041 です。

3.9.4 プッシュロックホワイトバランス(PUSH LOCK)

PUSH LOCK は、実際に使用する照明下でホワイトバランスの調整を行なうため、色温度が不明な場合でも、正確に補正することができます。



補正前



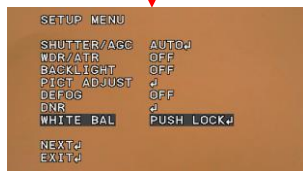
補正後

○PUSH LOCK 調整方法

実際の照明下で白い紙などの無彩色の被写体を画面いっぱいに撮像し、ENTER を押します。
紙が白く補正されれば完了です。



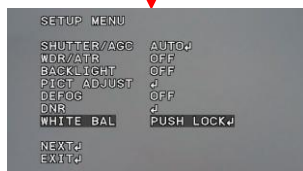
①補正前



②白い紙を画面いっぱいに配置

ENTER

③ENTER を押して、補正を開始(PUSH LOCKの文字が点滅)



④PUSH LOCKの文字の点滅が終わると、補正動作が完了
(※問題なく補正された場合は、紙が白くなる。)



⑤補正後

3.9.5 オートトレースホワイトバランス(ATW)

ATW は、光源の色温度が変化しても色再現性を保持します。

ATW 選択時、ENTER を押すと、WHITE BAL メニューが表示されます。UP/DOWN でカーソルを上下に移動し、調整したい項目で LEFT/RIGHT を使用して調整を行ってください。

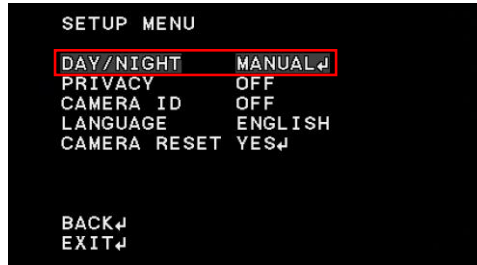
WHITE BAL	(ATW SETUP メニュー)	動作
ATW	SPEED	引込み速度を設定します。引込み速度は、001-255 の範囲で設定できます。 設定値を小さくすると引込み速度が速くなり、大きくすると引込み速度が遅くなります。 ※引込み速度を速くしすぎると色の発振が起こりやすくなりますので、ご注意ください。 ※デフォルトは 128 です。
	DELAY CNT	色温度が変化してから、ホワイトバランス制御が開始するまでの時間を設定します。 001-255の範囲で設定できます。 設定値を小さくするとWB制御を開始する時間が速くなり、大きくするとWB制御を開始する時間が遅くなります。 ※デフォルトは 008 です。

3.10 ICRメカレスデイナイト(DAY/NIGHT)

ICRメカレスデイナイト(DAY/NIGHT)機能の設定をします。ICRメカレスデイナイトとは、RGBWイメージセンサと光学デュアルパスフィルタを組み合わせることで、ICR(Infrared Cut filter Removal)機構を使用しないデイナイトカメラを実現しています。夜間など周囲の照度が低くなった場合に、近赤外の波長まで含めた撮像を行うことでカメラの感度を向上させ、夜間における視認性を高めることができます。デイ⇄ナイトの遷移モードには、連続遷移モード(MANUAL)と従来方式遷移モード(AUTO)があります。

LEFT/RIGHT を使用して、MANUAL, AUTO の中から選択します。

※デフォルトは MANUAL です。



3.10.1 連続遷移モード(MANUAL)

連続遷移モード(MANUAL)の設定をします。連続遷移モードは、DAY/NIGHT設定をMANUAL+COLORにすることで実現でき、デイモードとナイトモードを滑らかに遷移することができます。

MANUAL 選択時、ENTER を押すと、DAY/NIGHT メニューが表示されます。カーソルを上下に移動し、設定したい項目でLEFT/RIGHT を使用して設定を行ってください。

3.10.1.1 デイナイト設定(DAY/NIGHT)

デイナイト設定を、COLORモード、B/Wモードの中から選択することができます。

※デフォルトは COLOR です。

DAY/NIGHT	動作
COLOR	連続遷移モードに設定されます。明るい環境では通常のカラーカメラとして動作します。低照度の環境になるにつれて、滑らかにモノクロ映像に遷移します。
B/W	ナイトモードに設定されます。明るい環境でも常にモノクロの映像になります。

3.10.1.2 バースト信号(BURST)

ナイトモード時のバースト信号の ON, OFF を選択することができます。

※デフォルトはONです。

BURST	動作
ON	バースト信号を付加します。一部のモニタや画像取り込みボードでは、カラーバーストが無い映像信号を受け付けられない場合があります。その場合には ON にしてください。 ※カラーバーストが無くても表示可能な機器を使用する場合は、BURST は OFF にして使用することを推奨致します。
OFF	バースト信号の付加を行いません。 ※DAY/NIGHT で COLOR を選択した場合は BURST の設定によらず、常にバースト信号が付加されます。

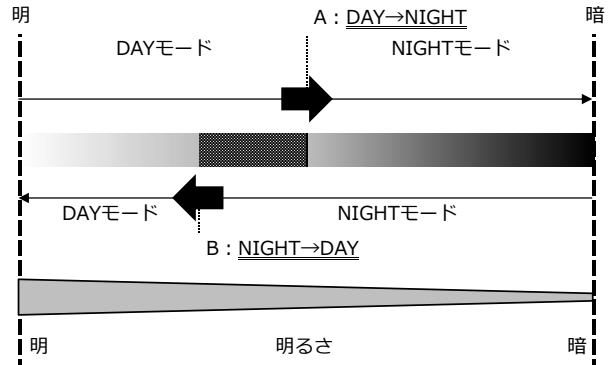
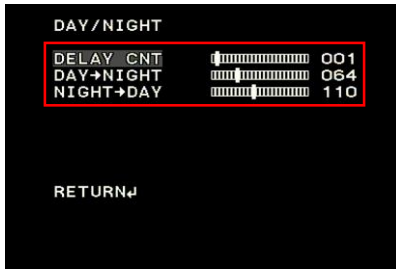
3.10.2 従来方式遷移モード(AUTO)

従来方式遷移モード(AUTO)の設定をします。従来方式遷移モードは、周囲の明るさに対して設定した、閾値でデイモードとナイトモードを瞬時に切り替えることができます。AUTO 選択時、ENTER を押すと、DAY/NIGHT メニューが表示されます。カーソルを上下に移動し、調整したい項目で LEFT/RIGHT を使用して調整を行ってください。

3.10.2.1 デイ⇄ナイト切替制御(DELAY CNT / DAY→NIGHT / NIGHT→DAY)

デイ⇄ナイトの切替制御の閾値及び遷移判定時間を設定します。

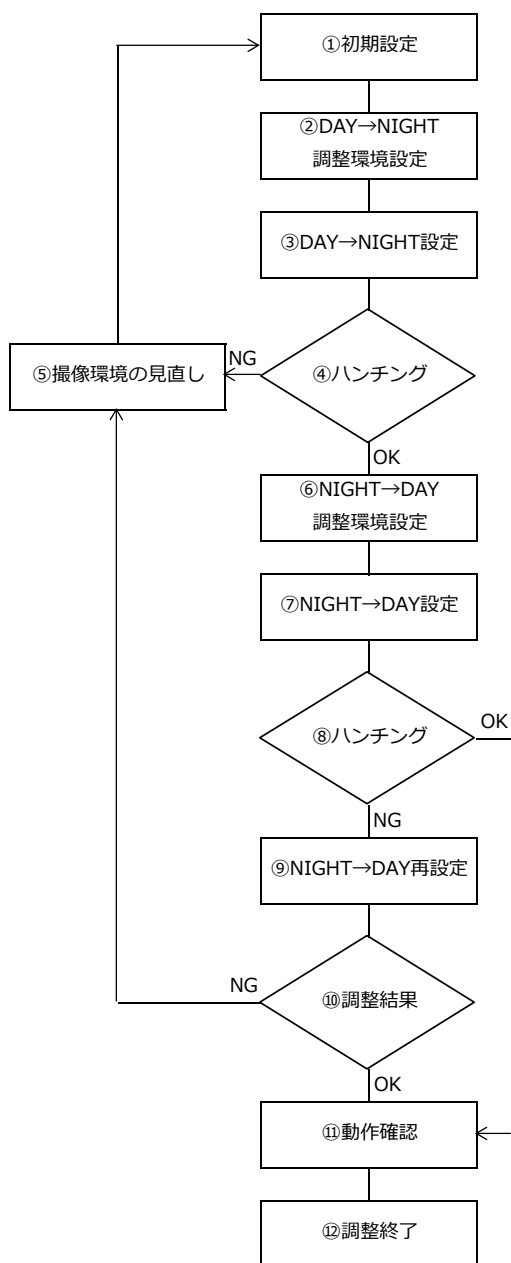
LEFT/RIGHT を使用して、カーソルを移動することで、デイ⇄ナイトの閾値及び遷移判定時間を調整します。



DAY/NIGHT	(DAY/NIGHT メニュー)	動作
AUTO	DELAY CNT	<p>デイモードとナイトモード間の遷移判定時間を設定します。DELAY CNT で設定した期間、明るさが閾値を超えた状態を維持した場合、デイ⇄ナイトの遷移を行います。</p> <p>DELAY CNT は、000-255 の範囲で設定できます。単位は"秒"です。</p> <p>※デフォルトは 001 です。</p>
	DAY→NIGHT	<p>デイモードからナイトモードに遷移する明るさを設定します。周囲の照度が下がり、設定値を下回るとナイトモードに切り替わります。DAY→NIGHT は、000-255の範囲で設定できます。</p> <p>DAY→NIGHT < NIGHT→DAYとなるように設定してください。</p> <p>※デフォルトは 064 です。</p>
	NIGHT→DAY	<p>ナイトモードからデイモードに遷移する明るさを設定します。周囲の照度が上がり、設定値を上回るとデイモードに切り替わります。NIGHT→DAY は、000-255の範囲で設定できます。</p> <p>DAY→NIGHT < NIGHT→DAYとなるように設定してください。</p> <p>※デフォルトは 110 です。</p>

○デイ⇄ナイト切替閾値調整方法

DAY→NIGHT と NIGHT→DAY の調整手順は、以下の通りです。

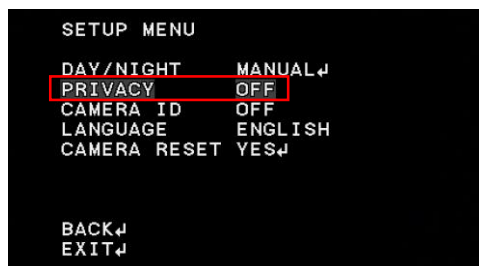


- ① DAY→NIGHT=255(最大値)、NIGHT→DAY=000(最小値)、DELAY CNT=001に設定します。
 - ② 照明を調整して、モニターを見ながらナイトモードに切り替えたい明るさを再現します。
 - ③ デイモードの状態からナイトモードに切り替わるまで、DAY→NIGHTの設定値を1ずつゆっくり下げていきます。
 - ④ ナイトモードに切り替わった後、デイモードとナイトモードが連続的に切り替わるハンチングが発生しなければ手順⑥に進みます。ハンチングが発生した場合は、手順⑤に進みます。
 - ⑤ DAY→NIGHT とNIGHT→DAYの閾値を使用した切り替えでは対応できない可能性があります。被写体や照明/照度を変更してください。
 - ⑥ 照明を調整して、モニターを見ながらデイモードに切り替えたい明るさを再現します。
 - ⑦ ナイトモードの状態からデイモードに切り替わるまで、NIGHT→DAYの設定値を1ずつゆっくり上げていきます。
 - ⑧ ハンチングが発生しなければ、手順⑩に進みます。ハンチングが発生した場合は、手順⑨に進みます。
 - ⑨ ハンチングが止まるまで NIGHT→DAY の設定値を下げてください。
 - ⑩ NIGHT→DAY の調整結果に満足できない場合は、手順⑤に進みます。
 - ⑪ 照明を変化させて、デイナイトの切り替わりが問題なく行われることを確認してください。
 - ⑫ 以上の設定で問題がなければ、調整は終了です。設定の保存を行なってください。
- ※明るさの判定には照度を使用しています。
そのため、レンズの絞りを変更する場合は、デイナイト切替閾値を再調整することを推奨致します。

3.11 プライバシーマスク(PRIVACY)

プライバシーマスク(PRIVACY)の設定をします。プライバシーマスクは、画面上で表示したくない領域を隠すことができます。最大で16個のマスクを画面上に表示することができ、表示領域、色、濃さ、モザイク処理をマスク毎に独立して設定することが可能です。PRIVACYにカーソルを合わせ、LEFT/RIGHTでON, OFFを選択できます。ONを選択した状態でENTERを押すと、PRIVACYメニューが表示されます。カーソルを上下に移動し、調整したい項目でLEFT/RIGHTを使用して調整を行ってください。

※デフォルトはOFFです。



(PRIVACYメニュー)	動作
AREA SEL	設定するマスクナンバーを選択します。マスクナンバーは、1/16～16/16の中から選択します。 ※デフォルトは1/16です。
TOP	マスクする領域の上辺を設定します。000 - 720 の範囲で設定できます。
BOTTOM	マスクする領域の下辺を設定します。000 - 720 の範囲で設定できます。TOPより小さい値に設定することはできません。
LEFT	マスクする領域の左辺を設定します。000 - 1280 の範囲で設定できます。
RIGHT	マスクする領域の右辺を設定します。000 - 1280 の範囲で設定できます。LEFTより小さい値に設定することはできません。
COLOR	マスクの色を設定します。色は下記の8色の中から選択できます。 1 (RED), 2 (GREEN), 3 (BLUE), 4 (YELLOW), 5 (CYAN), 6 (MAGENTA), 7 (WHITE), 8 (BLACK) ※デフォルトは1 (RED)です。
TRANSP	マスクの透過度を設定します。マスクの濃度は、0.00, 0.50, 0.75, 1.00の中から選択します。設定値を大きくするほど、マスクの濃度は濃くなり、1.00でマスク領域を完全に隠します。 ※デフォルトは1.00です。
MOSAIC	モザイク処理のON, OFFを設定します。ONに設定することで、マスク領域にモザイク処理をすることができます。 ※TRANSPが1.00の場合は、モザイク処理はできません。 ※デフォルトはOFFです。

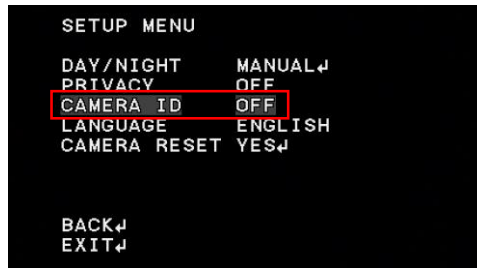
※マスク領域のデフォルト設定はマスクナンバー1のみ表示されます。マスクナンバー2～16についてはデフォルト設定ではTOP, BOTTOM, LEFT, RIGHTが000となっており、マスク領域を指定していません。

※TOPとBOTTOM、または、LEFTとRIGHTに同じ数値を設定した場合マスク領域が表示されません。設定の際はご注意ください。

3.12 カメラID(CAMERA ID)

カメラID(CAMERA ID)の設定をします。カメラID機能は、画面上に任意の文字を表示する機能です。複数のカメラを使用している場合に、画面上でカメラを識別するのに有効です。UP/DOWN で CAMERA ID にカーソルをあわせ、LEFT/RIGHT を使用して、ON, OFF の選択が可能です。

※デフォルトは OFF です。

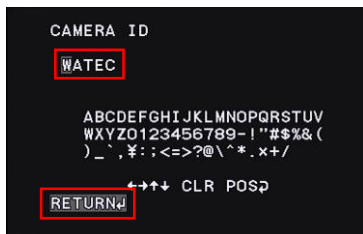


ON 選択時、ENTER を押すと、CAMERA ID メニューが表示されます。UP/DOWN/LEFT/RIGHT を使用して、表示したい文字を選択し、ENTER を使用して文字の入力を行ってください。

CAMERA ID	(CAMERA ID SETUP メニュー)	動作
OFF	-	カメラIDを非表示にします。
ON	(入力文字)	CAMERA ID SETUP メニューには、入力できる文字が表示されています。文字数は、最大52文字まで入力でき、使用可能な文字は、アルファベット(大文字)、数字、記号になります。 ※デフォルトは何も入力されていません。
	←→↑↓	文字を入力する際のカーソルの位置を設定します。文字を入力した後に、変更したい文字にカーソルを合わせ、別の文字を入力することで、文字の変更を行なうことができます。
	CLR	入力した文字を削除します。
	POS	入力した文字の表示位置を設定します。POS にカーソルを合わせ、ENTER を押すと、文字の表示位置を設定するウィンドウが表示されます。 ※デフォルトは 画面左上 に設定されています。

○文字入力設定

UP/DOWN/LEFT/RIGHT/ENTER を使用して、カメラIDを設定します。

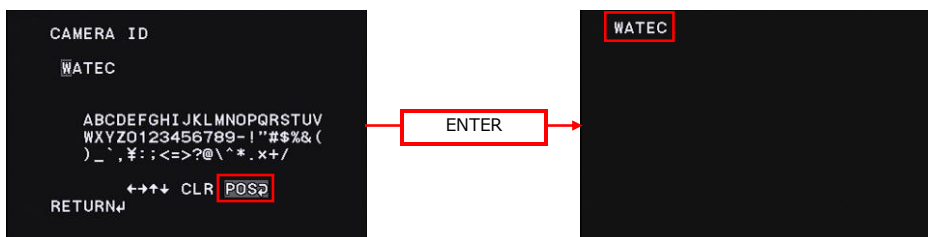


- ①UP/DOWN/LEFT/RIGHT を使用して、表示したい文字を選択し、ENTER を使用して文字の入力を行ってください。
- ②文字を入力後、"RETURN" にカーソルを合わせ、ENTER を押すと、SETUP MENU に戻ります。

○表示位置設定

POS にカーソルを合わせ、ENTERを押すと、表示位置設定画面が表示されます。

UP/DOWN/LEFT/RIGHT を使用して、表示位置を設定します。設定後、ENTER を押すと CAMERA ID メニュー画面に戻ります。



※カメラIDは、OSDメニュー画面を OFF にした際に表示されます。OSDメニューが表示されている間は、カメラIDは、非表示となります。

OSDメニューを非表示にするには、UP/DOWN で EXIT にカーソルをあわせ、ENTER を押し、EXIT メニューを表示させます。

UP/DOWN で SAVE ALL または、NOT SAVE にカーソルをあわせ、ENTER を押し、OSDメニューを非表示にしてください。

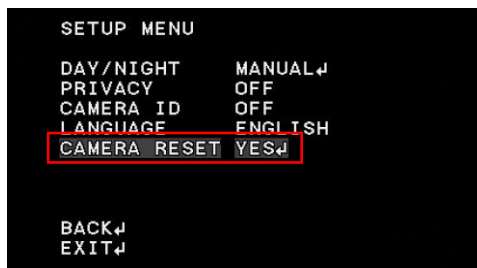
3.13 言語(LANGUAGE)

OSDメニューの言語を設定します。英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、ポルトガル語、スペイン語の中から選択することができます。UP/DOWN で LANGUAGE にカーソルをあわせ、LEFT/RIGHT を使用して、ENGLISH, DEUTSCH, FRANCAIS, русский, PORTUGUÊS, ESPAÑOLの選択が可能です。

※デフォルトは ENGLISH です。

3.14 工場出荷状態復元(CAMERA RESET)

カメラの設定を工場出荷状態に戻す(CAMERA RESET)機能です。カメラ設定変更後でも、カメラリセットを実行することで工場出荷状態に戻すことができます。UP/DOWN で CAMERA RESET にカーソルを合わせ、ENTER を押すと、カメラリセットが実行されます。



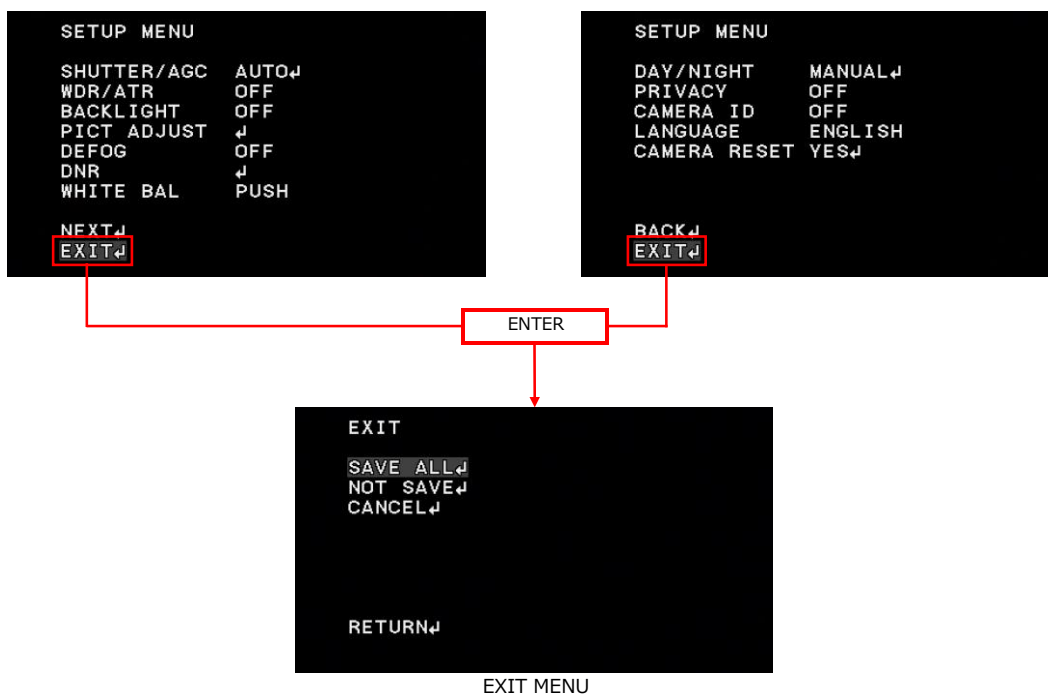
※カメラリセット実行後、工場出荷状態に戻った設定値を保存する場合は、『3.2 設定の保存(SAVE ALL)』に従い、設定値を保存してください。設定値を保存せず、電源を切った場合は、カメラリセットを実行する前の設定値に戻ってしまいますので、ご注意ください。

3.15 設定終了(EXIT)

OSDメニューを終了(EXIT)します。UP/DOWN で EXIT にカーソルを合わせ、ENTER を押すと、EXIT メニューが表示されます。






EXIT MENU では SAVE ALL, NOT SAVE, CANCEL, RETURN の4つを選択することができます。

UP/DOWN でカーソルを合わせ、ENTERを押すと実行されます。



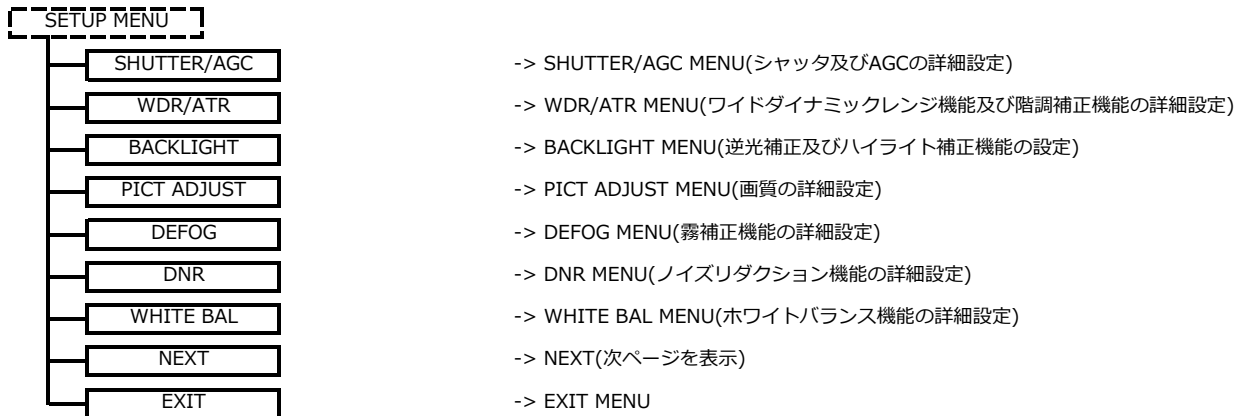
EXIT	動作
SAVE ALL	OSD設定をROMに保存してOSDメニューを閉じます。電源再投入後は保存した設定でカメラが起動します。
NOT SAVE	OSD設定をROMに保存しないでOSDメニューを閉じます。電源再投入後は変更前の設定でカメラが起動します。
CANCEL	設定をOSDメニュー表示前の状態に戻し、OSDメニューを閉じます。
RETURN	SETUP MENUに戻ります。

4.OSDメニューツリー

- 凡例:  OSD のメニュー項目を表しています。
-  リモコンの UP, DOWN または ENTERキーによる操作を表しています。
-  リモコンの LEFT, RIGHT または ENTERキーによる操作を表しています。
-  各メニュー項目の選択可能なモード及び設定値を表しています。
-  OSD 上の表題を表しています。設定項目ではありません。
- 赤文字は、各機能の初期設定を表しています。

※LANGUAGE:ENGLISH

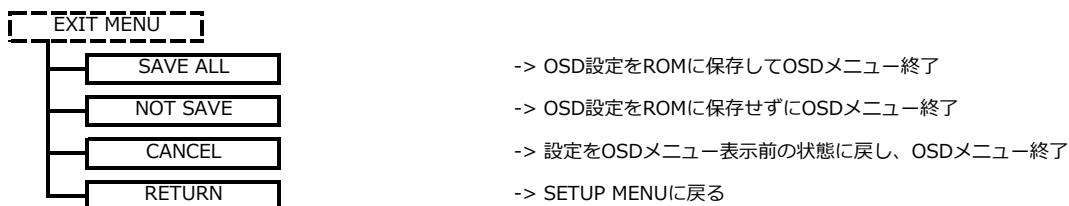
○SETUP MENU



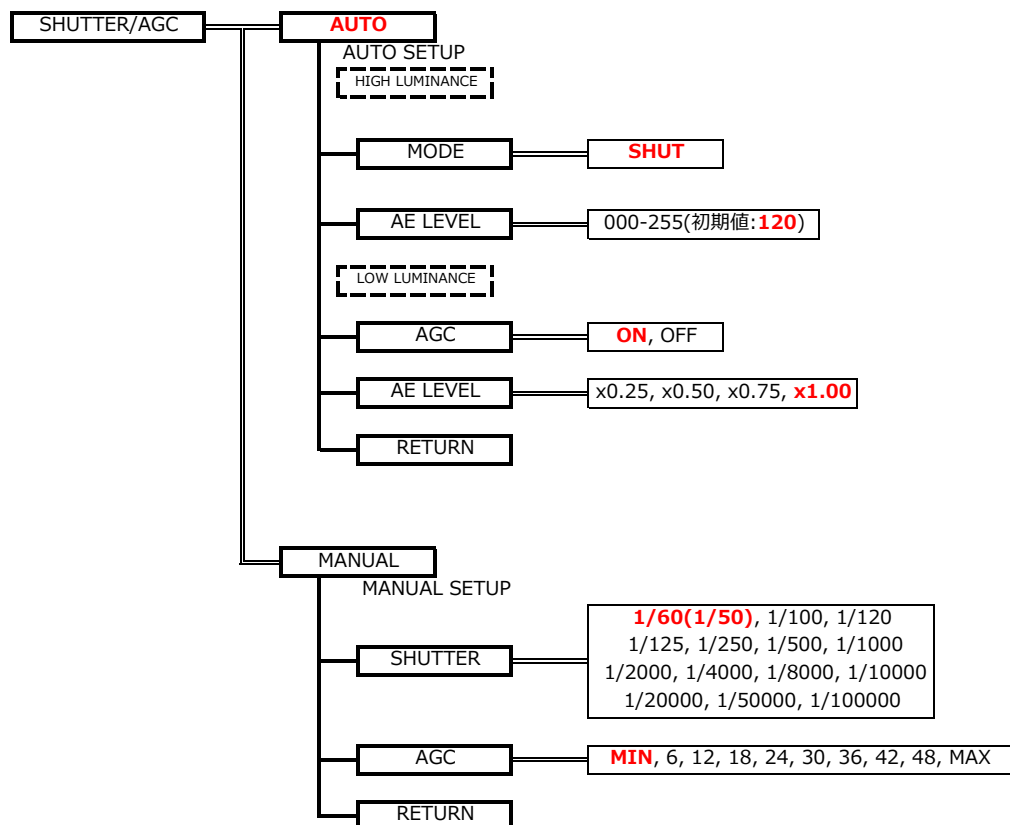
○SETUP MENU



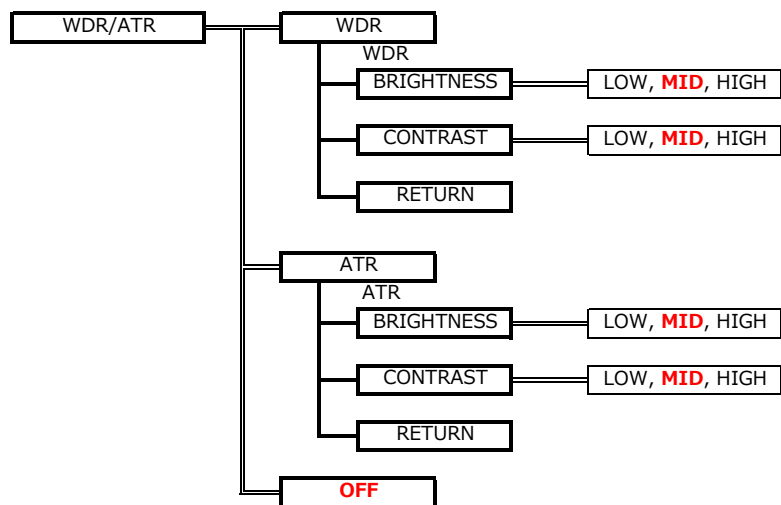
○EXIT MENU



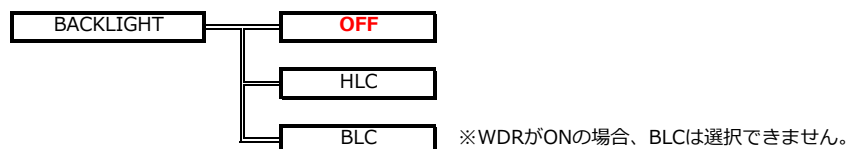
○SHUTTER/AGC(SETUP MENU)



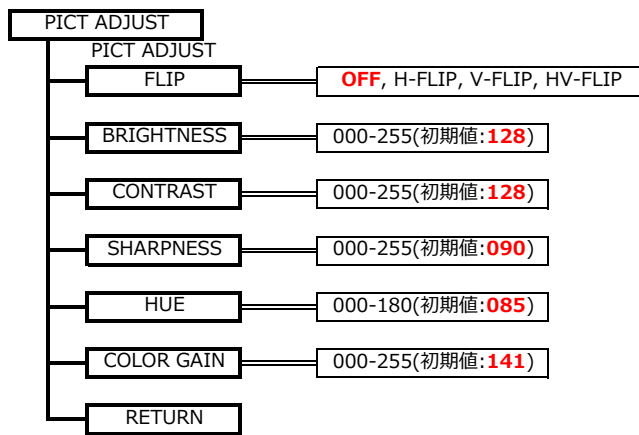
○WDR/BLC(SETUP MENU)



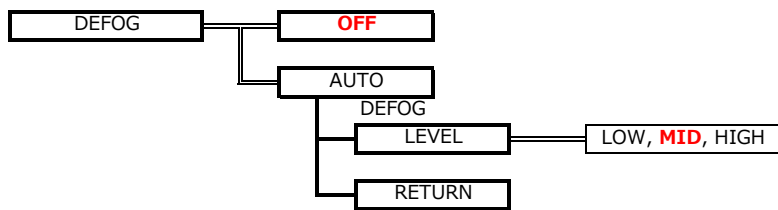
○BACKLIGHT(SETUP MENU)



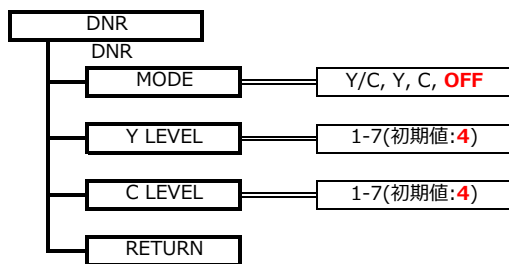
○ PICT ADJUST (SETUP MENU)



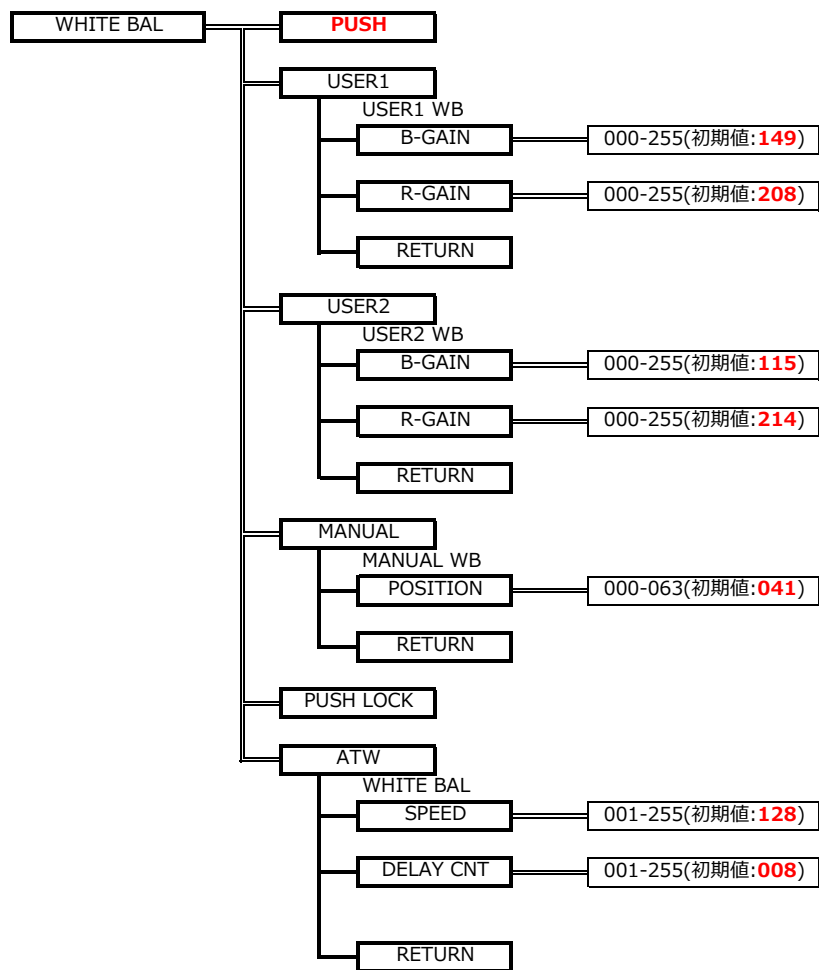
○ DEFOG (SETUP MENU)



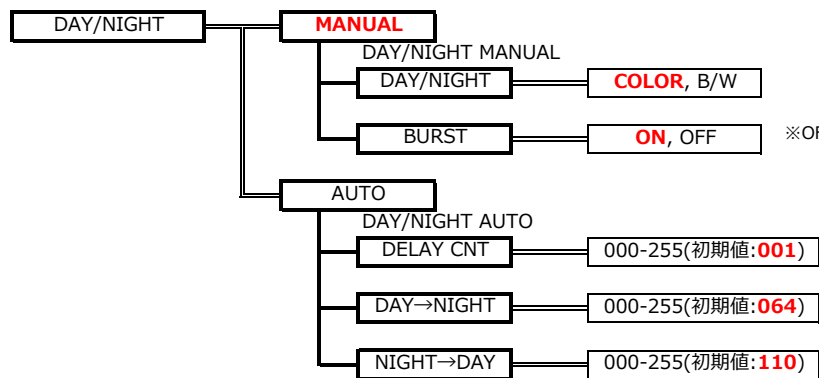
○ DNR (SETUP MENU)



○WHITE BAL(SETUP MENU)

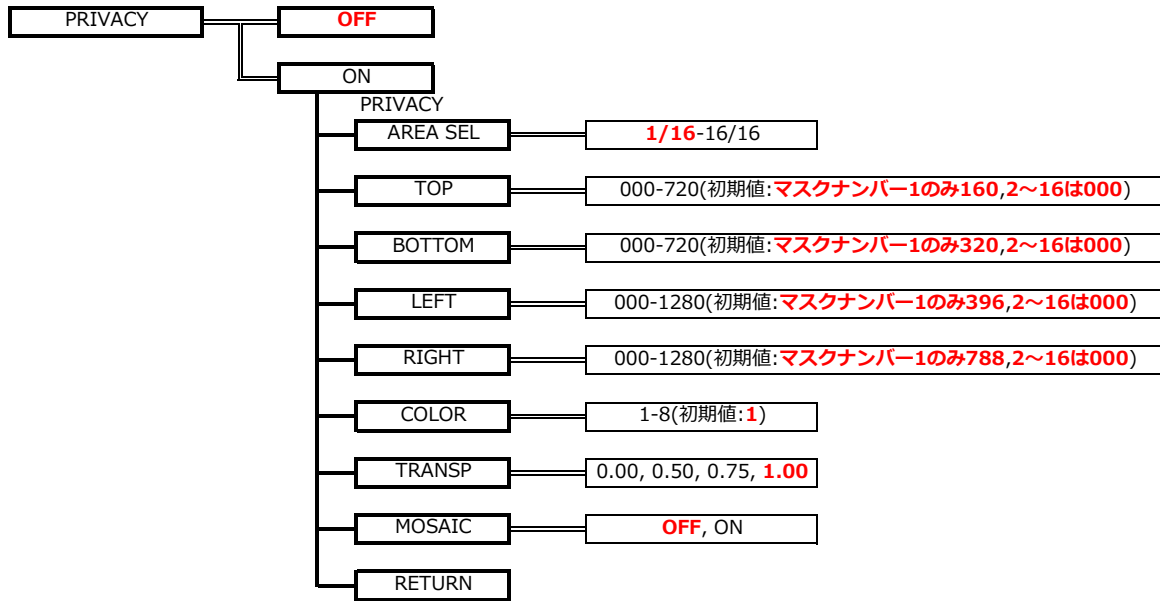


○DAY/NIGHT(SETUP MENU)

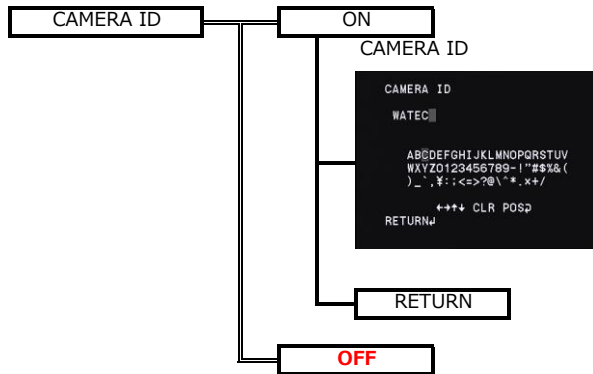


※OFFはデイナイトがナイトモードの場合のみ有効です。

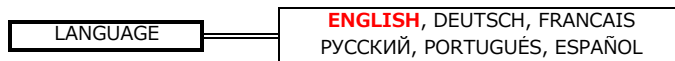
○PRIVACY(SETUP MENU)



○CAMERA ID(SETUP MENU)



○LANGUAGE(SETUP MENU)



○CANERA RESET(SETUP MENU)



○OSD工場出荷時設定

■ SHUTTER/AGC

名称	初期設定
SHUTTER/AGC	AUTO
MODE	SHUT
AE LEVEL (HIGH LUMINANCE)	120
AGC	ON
AE LEVEL (LOW LUMINANCE)	x1.00

■ WDR/ATR

名称	初期設定
WDR/ATR	OFF

■ BACKLIGHT

名称	初期設定
BACKLIGHT	OFF

■ PICT ADJUST

名称	初期設定
FLIP	OFF
BRIGHTNESS	128
CONTRAST	128
SHARPNESS	090
HUE	085
COLOR GAIN	141

■ DEFOG

名称	初期設定
DEFOG	OFF

■ DNR

名称	初期設定
MODE	OFF

■ WHITE BAL

名称	初期設定
WHITE BAL	PUSH

■ DAY/NIGHT

名称	初期設定
DAY/NIGHT	MANUAL
DAY/NIGHT	COLOR

■ PRIVACY

名称	初期設定
PRIVACY	OFF

■ CAMERA ID

名称	初期設定
CAMERA ID	OFF

■ LANGUAGE

名称	初期設定
LANGUAGE	ENGLISH